

杉野一博 選

「芸術の森」とさすらう籠かな

皮肉っぽくユーモラスでもあり

木宮節子

山隠す暗雲稲を刈り急ぐ

点景的イメージ確か

松原智津子

放屁虫ひとつの雲の切れ間かな

取り合わせの面白さ

上澤孝二

山の影動かざる秋の湖

報告調 五七五のリズムへ

船矢美雪

はなやかに噴水あがる良夜かな

季節感はなれるのが面白い

伊東次雄

ひまわりや頭を垂れてゴッホ待つ

ひまわりとゴッホの役割を逆転させたところの面白さ

山本俊郎

心字池初鴨四五羽降るやうに

下五に心象のうらおいがある

松原智津子

回覧板が厚くなりぬ新小豆

季節感を下五に象徴させた

上澤孝二

立山やハートの湖チングルマ

イメージ鮮明

森山圭悦

健康を取りもどしたる秋高し

素直な気持ちの展開

伊東次雄

青色の光におどる秋刀魚かな

ノーベル賞受賞からのイメージだろう

山本俊郎

パンを焼く先づは胡桃を割りてより

パンのおいしさが漂ってくる

松原智津子

露草や路地に星座の生まれぬる

下五への展開がいい

船矢美雪

碧水に天高くしてすすきの穂

季節感がだぶる 下五季節感のないものに

森山圭悦

ヌーボーとお節の旗が競い合い

川柳的だが面白い

木宮節子

夏掛けという心地よき眠りかな

さらりと心情述べたのがいい

伊東次雄

青色は癒やしの光暮れの秋

中七の断定でない方がいい

木宮節子

燃えつきて赤い夕陽の李香蘭

赤い夕陽に象徴される生

山本俊郎

柳散る游動木を渡りゆき

イメージ簡潔

上澤孝二

行く秋や口に含みし水素水

行く秋との取り合わせ面白い

船矢美雪

太陽がここまで来いと菊二本

菊二本が次第に浮かびあがってくる

森山圭悦